

Rotary



稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和38年（1963年）12月6日 会長：小島洋一／副会長：眞下啓二
 例会日：毎週水曜日 12：30～13：30 幹事：高桑宏幸／編集：広報会報委員会
 例会場：尾張大國霊神社（国府宮） E-mail rcinazawa@gmail.com
 稲沢市国府宮一丁目1番1号 URL <http://www.inazawa-rc.org/>
 事務所：〒492-8213 稲沢市高御堂1-2-1（林商事ビル1階）
 電話：0587-24-0740 FAX：0587-89-0265 事務局携帯電話 090-4853-5262



2018-19 RI会長
 ハリー・ランシ 氏



インスピレーションになる

稲沢 RC2018-19 年度会長方針
 「ともに前へ」
 R-列-を考え、楽しく実践しよう

本日の例会プログラム 第2693回例会 4月24日（水）

例会場：尾張大國霊神社 卓話：「地域貢献と企業のありかた」理念経営協会 理事長
 株式会社PMA 代表取締役会長 窪田貞三様

IAC 例会（17:00）

第2692日回例会報告 4月17日（水）曇り No.38

☆点 鐘 ☆	会長 小島洋一
☆司 会 ☆	会場委員長 山本敏裕
☆唱 和 ☆	それでこそロータリー
☆ビジター ☆	
☆会長挨拶 ☆	会長 小島洋一



皆さん、こんにちは。今日は今年度始まって以来の少ない出席で少々寂し処でもあります、その分気合を入れていきたいと思ひます。

さて、先日の日曜日には次年度のための地区研修・協議会が開催されたとのことで出席された次年度役員と入会3年未満の皆様、お疲れ様でした。後ほど報告を楽しみにしています。自分も1年前に希望と少々不安を感じながら研修・協議会に参加をさせていただきました。その中で村井総一郎ガバナーから「インスピレーションになろう」というRIのテーマの発表があり、自分も年度の方針を改めてしっかりと考える機会になったのを思い出しました。

いま今年度も10箇月ほど経過してきて、改めて自分自身が皆様方のインスピレーションになれてきたのだろうか、あるいは稲沢ロータリークラブがこの地域のインスピレーションになれたのだろうか振り返ってみると心もとない思いがいたします。今年度、残された2箇月あまり、しっかりとインスピレーションになれるように努めてまいりたいと思ひますので、改めて皆様のご

支援とご指導をいただけますようお願いし、会長挨拶とさせていただきます。

～Today's Information～ ◆◆報告事項◆◆

◆◆幹事報告◆◆ 幹事：高桑宏幸
 ◆成田幸太郎会員よりベネファクター（2回目）の寄付をいただきました。

◆RI第2750地区より「ローターデー2750 フェスタ2019」のご案内が届きました。

日時：2019年5月12日日曜日 10時～
 場所：アーク・カラヤン広場 東京都港区赤坂1-12-32
 ※詳細はテーブルごとに回覧します。チケットお申込み等事務局までお申し出ください。

◆◆副幹事報告◆◆ 副幹事：鶴飼博信

◆2019-20年度第3回準備理事会及び第2回準備委員長会議報告

開催日時：2019年4月20日（土）18：30開会

開催場所：日本料理京都つる家

報告事項

米山奨学生 ロ キヒ さんについて

青少年交換留学生 HONKANEN Juunia Kiti

Katariina さんについて

下記議題については引き続き精査

1. 議題

(1) 2019-20年度 年間行事予定(案)について

★出席報告★報告者：幹事 高桑宏幸

会員総数	48名	前々回修正	4月3日
出席	28名	出席	35名
会員数	(内免除者8名)	会員数	(内免除者8名)
欠席者数	20名	マークアップ数	4名
	(内免除者5名)		
出席率	65.12%	修正出席率	88.64%

☆分区内例会臨時変更通知☆

クラブ名	月/日(曜日)時間	マークアップ会場
一宮北	5/31(金)12:00~12:30	一宮商工会議所

今週のマークアップ 横井定 (C.O.M) 鶴飼正巳 (D2760) 宮崎忠広 (津島) 西村郁夫 (一宮中央)

☆例会日程☆

5月1日(水)	5月8日(水)12:30	5月15日(水)12:30	5月22日(水)
休会 (定款8-1)	幸福例会 会員表彰 第11回理事会	卓話：テーマ「採用難の今！他社と差別化できる国の制度の活用法」 確定拠出年金の専門家ファインシャル・プランナー事務所さくらコンフォートライフ 鈴木博幸 準備理事委員長会議	例会日変更 (25日～振替)

(2) 2019-20 年度 委員会事業計画(案)について

◇ ◇ ニコボックス報告 ◇ ◇

報告者：ニコボックス委員長 新井仁志

小島地区研修・協議会参加の皆様お疲れ様でした。報告を楽しみにしています。

鵜飼(博) 地区研修・協議会参加の皆様お疲れ様でした。本日はよろしくお祈りします。

高桑永井さん、とんでもない事をお願いして本当にありがとうございました。

伊藤(強) 国府宮様に大鏡餅の前年・本年両奉賛会の写真撮影でお世話になりました。

林(茂一) 永井さん、鵜飼(博)さん、ごちそうさまでした

成田 ロータリーバッチ忘れたお詫びに

山脇 地区研修・協議会欠席のお詫び

西村 ホームクラブ欠席のお詫び。申し訳ございません。

◇ ◇ 地区研修・協議会報告 ◇ ◇

第1分科会報告 樋田文裕

[テーマ] グローバルに考え 地域社会とつながり ロータリーを成長させよう

伊藤 靖祐ガバナーエレクト (江南 RC) が、挨拶と地区の基本方針を述べられたあと、会員増強の課題である「人口減少による会員減少の懸念」と「女性会員の増強」について数字を示しながらの説明がありました。あわせて、50歳以下の入会に重点を置き、若い会員が出席しやすい例会の開催を呼びかけてみえました。

続いて壇上に立たれた2名の方も会員拡大の重要性を説いてみえました。その中で「WFF」が10月12日・13日に開催されるとのご案内がありました。

最後に交換留学生などのトラブルの対応の窓口として「危機管理委員会」が情報収集を行ない、万一の場合には「危機管理基金」の使用を検討するとのことでした。

第二分科会報告 三根健一

「クラブをより一層強化しよう」の大題目のもと、クラブでの会員研修について、クラブ奉仕の役割について、クラブの例会について、の3項目での研修をしてまいりました。

クラブでの会員研修については、新会員を放置してのでは？の問いかけに、細やかな説明、指導こそが、新会員を早く戦力となる会員に育てる、近道であるとの事でした。

クラブ奉仕の役割については、5大奉仕における、理論と実践を、今の時代に即しているか考えてみよう、と、親睦と奉仕をポール・ハリスの寛容論について考えてみてくださいとのことでした。

クラブ例会については、昨今例会軽視の流れが感じられる、日本のロータリーは親睦重視の傾向があるとの懸念、例会時間、内容等は毎年見直してみたいかがとの内容でした。

第3分科会報告 入山太郎

分科会のテーマは「次年度『公共イメージ向上委員会』(委員長)の役割」についてです。

まずもってご報告をさせていただく前に、私自身ロータリー歴は1年9か月と浅薄であり、ロータリーを十分に理解出来ていません。

従いまして用語を理解しつつ、情報の整理を交えながらの報告です。何卒ご了承ください。

分科会では5つの内容の発表がありました。

本委員会の基本方針、マヨミの積極活用、マイロータリー、HP・APP、ロータリーの友についてです。

本委員会は、地区IT委員会と地区広報委員会とが、'16年度'17年度に統合されました。委員会名から「広報」は消えましたが、活動内容は主に広報活動です。さらに大きい活動対象とのイメージもありますが、ロータリー活動を介しその結果、公共イメージの向上を図ることが、会員増強へとつながるといのが、基本方針の根本にあるのです。

古いデータ(2012年)も公表されました。ロータリーに対する一般の人たちの認知度調査です。

「名前を聞いたことがない」40%

「名前は聞いたことはあるが何をしているかわからない」40%と実に80%を占めました。

因みに、残りの20%は「ある程度知っている」という結果です。

ロータリー活動は「意義ある活動」を行っているにもかかわらず、それが一般に認識されていない。

このことは大問題であり、看過することはできないでしょう。

それがひいては、会員増強へ悪影響を招くことにもなっている可能性も否定できません。

委員会の活動は大きく二種類に分けられます。

外部広報と内部広報です。

外部広報は、WEBや報道機関を利用して広報することを指します。内部広報は、週報、マイロータリーの活用を指します。

外部広報の方法具体例としては、先日の例会で、AED授与式の際、報道機関に同席いただいた例があげられますが、今後も、積極的にPRする必要もあるでしょう。

第4分科会報告 山本敏裕

テーマ「社会奉仕活動のヒントを見つけよう 国際奉仕を楽しみ、世界とコネクト」

社会奉仕委員会と国際奉仕委員会の合同分科会でしたので、各次期地区委員長の挨拶ではじまり、社会奉仕についてのプレゼンと国際奉仕の事例発表があり最後に国際奉仕事業実施国として4地区7クラブの情報発表がありました。

日本においては当たり前という前提の中で安心して水道水が飲め、消極的でも教育が受けられ、少しでも調子が悪ければ気軽に病院に通える中で、安全な生活がある程度約束されている事を改めて考えさせられる分科会でした。

職業奉仕を軸に社会奉仕から国際奉仕へと昇華してきたロータリーはもちろん改めて、クラブ単独での国際奉仕事業を行っている自クラブへの誇りが高まりました。

第5分科会報告 林茂一

第5分科会では「ロータリーの職業奉仕について」のテーマで開催されました。

冒頭に地区委員長による「職業奉仕」の説明があり、その後パネルディスカッション、グループディスカッションを行いました。

職業奉仕とは、大変重要なファクターであり、ロータリー活動において「原点」「活動の根幹」「看板」であると説明がありました。大変解りにくい言葉であり、解りやすく置き換えると、「自分の職業を営む上で職業を通じ

て奉仕する」とのことでした。職業奉仕の理念を遂行するには、仕事の中に「世のため、人のため」という奉仕の心を持ち高潔な精神で仕事に取り組むことが我々には求められているとのことでした。

パネルディスカッションで各ロータリーで職業奉仕についての活動を発表しましたが、職場例会がかなり多く行われていました。中には週報に会員がコラムを書いたり、優良従業員表彰を行っているところなどもあり、職業奉仕について活発に取り組んでみえました。

第6分科会報告 児島秀光

テーマ 「ロータリー財団の活動にもっと参加しよう。中村次期地区ロータリー財団副委員長（本年度委員長）の司会のもと、同氏の開会で始まり、朱宮次期地区財団委員長の挨拶があり、その後次に次の5項目について説明があった。

(1)「資金推進について」は、野村次期資金推進委員長より次の内容の説明があった。

- ① 年次基金については1人当たり150ドル寄付をお願いしたい。
- ② ポリオプラス基金については1人当たり30ドル寄付をお願いしたい。
- ③ 恒久基金であるベネファクターを各クラブ最小でも1名はお願いしたい。
- ④ ロータリーカードの加入をお願いしたい。

(2)「ポリオプラス、職業研修チームについて」は、福田次期ポリオプラス、職業研修チーム委員長より、職業研修チームとは「専門家チームを海外に派遣して研修を行う。」のと「専門家チームを国内に招聘して研修を行う。」の職業奉仕事業であり国際奉仕事業であるとの説明があった。そして、ポリオプラスについては、1985年にポリオの撲滅を目指すポリオプラスプログラムがスタートし、ポリオ発症数が1988年に350,000人であったのが、2018年には33人まで減少した。現在も、日本国内で生後54ヶ月までに4回のポリオワクチン接種が必要で年間184.2億円が使用されている。ポリオが根絶されるまで『あと少し』ですので1人当たり30ドル寄付をお願いしたいとの説明があった。

(3)「補助金について」は、高山次期地区補助金委員長より、地区補助金については地区補助金申請から決定、さらに実施にあたっての注意事項、そして報告書について、次にグローバル補助金についての説明があった。詳細については、『補助金制度ハンドブック』に掲載してあるとのこと。

(4)「グローバル奨学生・平和フェローについて」は、猪子次期地区グローバル奨学生・平和フェロー委員長より、グローバル奨学生については資格及び応募日程と提出書類そして現時点で留学中の奨学生の説明があった。平和フェローについては、ロータリー平和センター提携大学とプログラムについて説明を受け、平和センター卒業生及び留学中である当地区からの5人の紹介があった。

(5)「資金管理について」は、バスターガバナーの加藤次期地区資金管理委員長より、補助金は公金であるとの考えのもと資金管理をしているとの説明があった。異常の説明の後、平野次期ガバナー補佐がまとめを述べられ閉会をした。

第7分科会報告 加藤太平

地区内において、年間約900人の青少年との事業を共にするという青少年奉仕委員会。

その900人の中には当クラブにも馴染みのあるインターアクトクラブ、交換留学生などの他に、私自身はあまり馴染みや知識のないローターアクトや、ライラ、学友会などの事業もあり、まだまだ知識や経験の未熟さも感じました。

そんな中でもインターアクトについては、次年度に稲沢が主幹を務める年次大会が7月15日（海の日）に行われます。

そして本年度同様、次年度も他国からの交換留学生を預かります。

それらの関わりのある事業に積極的に参加し、少しでも手助けが出来るよう意識をするとともに、馴染みのない事業にも関心を傾け、知識と経験を増やしていけるよう取り組んでいきたい、そう感じさせてもらえる地区協議会でした。

第8分科会報告 吉川貴祥

地区研修・協議会 第8分科会に出席しました。テーマは「未来へ向かって、平和への架け橋になろう」でした。

第8分科会は言わば米山記念奨学事業の研修でありました。米山奨学事業の使命は「将来、日本と世界とを結ぶ懸け橋となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。」

まさにロータリーの目指す平和と国際理解の推進であり、米山奨学事業は具現化されている活動の一つです。ですので、こうした活動に対してより理解を深め、奨学生の受け入れに協力して頂きたいとのことでした。

今回は二年にわたり、中国から留学してます 呂 輝菲（ロ キヒ）さんを稲沢ロータリーが世話クラブとなり、お迎えすることになりましたので、皆さん宜しくお願ひします。

第9分科会報告 近藤英之

テーマ「クラブメンバーとの絆を深めましょう」
2018-19ガバナー村井様より話がありました。入会1年未満の参加者が9割以上の集まりでした。ロータリーとはどういうものか、また目的、奉仕の理念について、五大奉仕部門（クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕）について。また、四つのテストについてお話して頂きました。



稲沢ロータリークラブ ゴルフ会成績表

回 場所 年月日		氏名	グロス	H'CP	1回～10回は参加者名のみ、11回以降は順位で掲載しました。
1 三好CC S43-12-20	優勝	森川 安夫		14.0	加藤 由雄 岡田 俊男 大久保 審也 加藤義秋 神吉 正蔵 野田 真一 宮川 正春
	準 "				
2 瑞浪高原CC S44-3-25	優勝	岡田 俊男		17.0	森川 安夫 内藤 鎧雄 大久保 審也 加藤義秋 神吉 正蔵 野田 真一 宮川 正春
	準 "	加藤 由雄			
3 瑞浪高原CC S44-6-11	優勝	岡田 俊男		11.0	森川 安夫 大久保 審也 加藤義秋 神吉 正蔵 野田 真一 宮川 正春 林 義久 岡田夫人
	準 "	加藤 由雄			OP 幸原 水野
4 瑞浪高原CC S44-9-6	優勝	加藤 由雄		12.0	岡田 俊男 加藤義秋 野田 真一 宮川 正春 林 義久 OP 幸原
	準 "	大久保 審也		30.0	
5 瑞浪高原CC S44-11-14	優勝	加藤 由雄		10.0	大久保 審也 神吉 正蔵 野田 真一 林 義久 児島光一 加藤武弘
	準 "	宮川 正春			
6 瑞浪高原CC S45-3-26	優勝	大久保 審也		28.0	森川 安夫 加藤義秋 野田 真一 宮川 正春 新井 正元
	準 "	加藤 由雄		8.0	
7 瑞浪高原CC S45-5-26	優勝	加藤 義秋		26.0	岡田 俊男 森川 安夫 野田 真一 新井 正元 宮川 正春 林 義久 内藤 鎧雄
	準 "	加藤 由雄			
8 瑞浪高原CC S45-9-18	優勝	加藤 由雄		8.0	大久保 審也 加藤義秋 森川 安夫 野田 真一 宮川 正春 児島 光一
	準 "	林 義久			OP古川
9 瑞浪高原CC S46-1-22	優勝	岡田 俊男		17.0	大久保 審也 加藤義秋 森川 安夫 野田 真一 宮川 正春 新井 正元 高山 秀宗 橋本 嗣治 岡田夫人
	準 "	加藤 由雄			
10 瑞浪高原CC S46-5-7	優勝	新井 正元	99	18.0	岡田 俊男 大久保 審也 野田 真一 宮川 正春 高山 秀宗 林 義久 児島 光一
	準 "	森川 安夫			OP 水野 稲西 豊光
11 瑞浪高原CC S46-7-23	優勝	大久保 審也	107	28.0	橋本 嗣治 林 義久 森川 安夫 加藤 由雄 高山 秀宗 加藤 義秋 野田 真一 宮川 正春
	準 "	岡田 俊男	94	14.0	OP 柴山 水野
12 瑞浪高原CC S46-9-17	優勝	橋本 嗣治	96	30.0	篠田 功 柴山 為一郎 野田 真一 林 義久 加藤 義秋 高山 秀宗 加藤 由雄 大久保 審也 宮川 正春 神吉 正蔵
	準 "	森川 安夫	86	14.0	
13 瑞浪高原CC S46-11-5	優勝	水野 宏武	88	20.0	林 義久 橋本 嗣治 岡田 俊男 高山 秀宗 大久保 審也 宮川 正春 加藤 由雄 野田 真一
	準 "	加藤 義秋	98	26.0	OP幸原 林 享
14 瑞浪高原CC S47-3-24	優勝	大久保 審也	96	22.0	岡田 俊男 水野 宏武 加藤 義秋 橋本 嗣治 小崎 利郎 野田 真一 原田 繁
	準 "	林 義久	104	28.0	OP 古川
15 瑞浪高原CC S47-6-20	優勝	岡田 俊男	84	13.0	大久保 審也 林 義久 橋本 嗣治 野田 真一 原田 繁 宮川 正春 加藤 義秋
	準 "	水野 宏武	92	15.0	

稲沢ロータリークラブゴルフ会より、週報のスペースがある場合に限り過去の成績を順次掲載します。

118回 日本ライン CC	平成 12年 6月 4日	} の成績表をお持ちの方がみえましたら、 樋田会員までお申し出ください。
119回 オールレイク CC	平成 12年 9月	
120回 塩河 CC	平成 12年 10月	
145回 スリレイクス CC	平成 23年 12月 8日	